

満足度を向上させるための施策①

評価項目	満足度向上させるための施策			
	今回調査	前回調査	比較増減	
人と自然が共生するうるおいのあるまちづくり				
	満足度	2.57	2.52	0.05
	重要度	3.40	3.26	0.14
●自然環境の保全・活用	◇環境教育事業を進めることによる自然保護意識の醸成 ◇市民との協働による環境保全活動の取り組みの実施 ◇森林施業計画に基づく森林施業や各種補助制度による間伐を実施 ◇森林公園までの林道整備や環境保全林内の遊歩道などの補修を実施			
●上・下水道の整備・充実	◇「登米市地域水道ビジョン」に基づく計画的な上水道の整備 ◇効率的な生活排水処理施設の構築による公共用水域の水質保全			
●公園・緑地 ●ゴミ減量化・リサイクルの充実 ●地球温暖化対策への取り組み ●ゴミ処理の適正化・公害の防止	◇老朽化した遊具の計画的な更新と利用状況に応じた施設の見直しを実施 ◇環境教育事業やゴミを出さない暮らしのための4R活動（リデュース・リサイクル・リユース・リフューズ）による普及活動を実施 ◇住宅用太陽光発電システムの設置支援や環境パトロールによる不法投棄監視			

評価項目	満足度向上させるための施策			
	今回調査	前回調査	比較増減	
大地の恵みと人の技を生かした活力のあるまちづくり				
	満足度	2.05	2.24	▲0.19
	重要度	3.21	3.15	0.06
●農業の振興	◇環境保全を重視した農業と安全・安心な農畜産物の生産 ◇登米市食材・物産ステップアップ事業による地場産品の認知度アップ ◇農商工連携による地産地消流通システムの構築と流通ルートの開拓 ◇食料・農業・農村基本計画、一日一億円創出プランに基づく農業経営の活性化			
●林業の振興	◇適切な森林施業の実施や公共施設の地場産材による木造木質化 ◇針葉樹と広葉樹の混交林化、複層林化および長伐期施業などによる森林の持つ多面的機能を発揮させる取り組みの実施			
●商業・工業・観光の振興 ●雇用対策・起業支援	◇各商店街が取り組む活性化対策への支援・空き店舗活用事業の実施 ◇観光施設整備および観光案内看板の設置や積極的な観光情報の発信 ◇工業団地（長沼）の取得や価格優位性をPRしながらの企業誘致活動 ◇ビジネスチャンス支援事業を活用したアグリビジネスなどを実施 ◇農商工連携による地産地消流通システムの事業化による新たな事業展開			

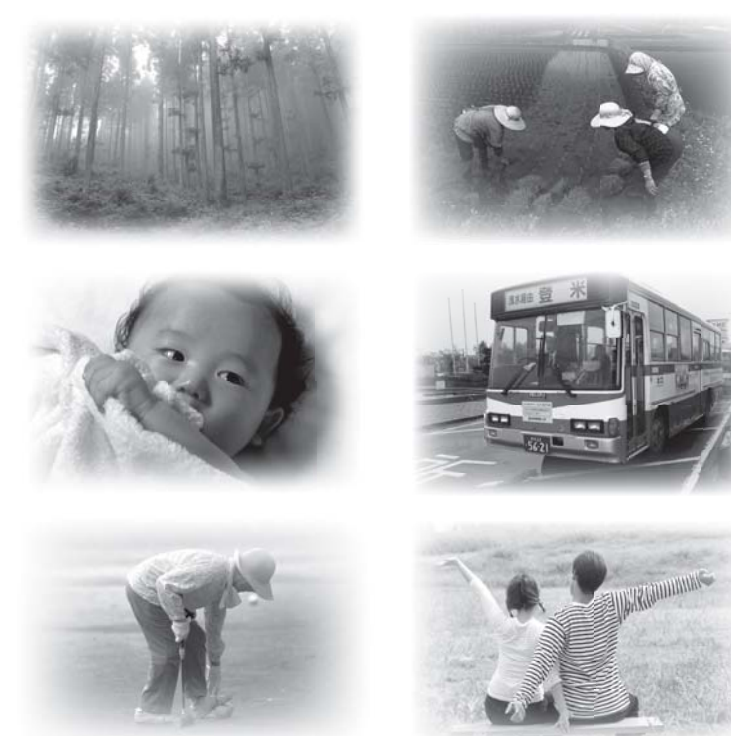
評価項目	満足度向上させるための施策			
	今回調査	前回調査	比較増減	
安全に安心して暮らせるやすらぎのあるまちづくり				
	満足度	2.34	2.46	▲0.12
	重要度	3.52	3.53	▲0.01
●保健・検診サービスの充実 ●医療機関の充実 ●救急医療体制の充実	◇特定保健指導の充実および健診後の保健指導の実施 ◇関係機関との連携により、妊婦健診、出産後の相談体制、新生児訪問、乳幼児健診、子育て支援事業、学校保健と一貫したサービスの充実 ◇医師招へいの取り組み強化 ◇地域医療連携室の機能強化と医療機関との連携による地域包括医療体制の充実			
●社会保障の充実 ●地域福祉の充実 ●児童福祉、子育て支援の充実 ●高齢者福祉・障害者福祉の充実	◇地域福祉計画に基づく地域ボランティア事業などの展開 ◇老朽化した保育施設の整備推進および一時保育や延長保育の拡充 ◇児童クラブと子ども教室の連携による放課後児童対策の実施 ◇第4期介護保険事業計画、高齢者福祉計画に基づく施策の実施			
●消防・救急救助体制の充実 ●水害・地震などの自然災害対策 ●防犯対策・交通安全の充実 ●消費生活の安定と向上	◇高規格救急自動車の配置と救急救命士の育成 ◇各町域の防犯組織などを構成員とする連絡調整組織設立の検討 ◇児童・生徒および高齢者に対する交通安全教育活動の実施 ◇消費者情報の受発信が迅速に対応できるシステムの整備			

まちづくり市民意向調査結果

登米市総合計画の6つの施策分野で評価

「満足度」0・02ポイント減
 「重要度」0・01ポイント増

市では、平成18年3月に「登米市総合計画」を策定し、「夢・大地・みんなが愛する水の里」をまちの将来像として、市の一体感の醸成と持続的な発展を図るさまざまな施策を実施しています。
 このまちづくりの成果を客観的に把握・評価し、今後のまちづくりに生かすため、昨年8月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5000人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。



今回のまちづくり市民意向調査は、登米市総合計画における6つの基本方向に属する48の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価を行ったもので、回収率は80・2%でした。
 評価は、各施策に対し市民の皆さんが日ごろ、どのような感じているか、「満足（重要）である」と評価する場合には4点、「ある程度満足（重要）である」場合には3点、「あまり満足（重要）でない」場合には2点、「満足（重要）でない」場合には1点として、集計を行ったものです。
 集計に際しては、平成17年度に実施した「まちづくり市民意向調査」の調査項目と同

じ33項目を対象とし、比較を行っています。
 その結果、6つの施策分野全体では、満足度が0・02ポイント減となり、重要度については、0・01ポイント増となりました。
 ①交通安全の充実
 ②消防・救急救助体制の充実
 ③下水道の充実
 満足度ワースト3
 ①医療機関の充実
 ②社会保障の充実
 ③救急医療体制の充実

まちづくり市民意向調査は、評価結果を市政に反映させ、市民満足度の向上を目的としています。
 市ではこの評価結果を受け、今後どのようにまちづくりを進めていくかを検討・協議しました。次ページからは、市がこれから取り組む「満足度を向上させるための主な施策」についてお知らせします。
【問い合わせ】
 企画部企画振興課
 企画調整係
 ☎0220（22）2147

総合計画の6つの基本方向

- 1 人と自然が共生するうるおいのあるまちづくり**
【施策の分野：自然環境・生活環境・循環型社会】
- 2 大地の恵みと人の技を生かした活力のあるまちづくり**
【施策の分野：農・林・商・工業・観光・雇用対策・起業支援】
- 3 安全に安心して暮らせるやすらぎのあるまちづくり**
【施策の分野：保健・医療・福祉・防災・防犯】
- 4 便利で快適に暮らせるゆとりのあるまちづくり**
【施策の分野：市街地・集落・交通・情報基盤】
- 5 豊かな心と個性を育むふれあいのあるまちづくり**
【施策の分野：幼児・学校教育・生涯学習・文化・芸術】
- 6 市民の創造力を生かした協働のまちづくり**
【施策の分野：市民参加・行財政運営】